

- ・ 所在地：宮城県加美郡色麻町
- ・ GAP取組生徒数：農業科作物専攻班7名(全校生徒213名)
- ・ 栽培面積：約12ha(品種ひとめぼれ)
- ・ 取得：令和2年1月



## ★GAP認証取得の目的

- 安全・安心な農業実践を行いたい!
- 地域や当農業高校の米づくりのPRにつなげたい!
- **新たな農業実践の取組として、GAP認証取得へ挑戦**

## ★認証取得への道のりや工夫

- GAPの共通理解のもとでのスタート
  - ・ GAP研修会への参加(生徒、教諭ともに)
- 取組体制の工夫など **POINT**
  - ・ 『書類準備班』『施設整備班』の2班体制
  - ・ 書類準備班は審査項目ごとに担当者を割り振り(苦労した点)各工程のリスク評価の洗い出しや記録づくりに時間を要した
  - ・ 施設整備班は施設のリスク評価を行い、改善・修繕箇所から順に整備。作業の手順やルールを各作業場所へ掲示
- 校内でのGAPの展開
  - ・ 校内でタテ(上級生から下級生へ)、ヨコ(作物部門から他の部門へ)にGAPの知識を伝達



施設の土足禁止エリアを塗り分けて改善

## ★GAP認証取得の効果

- 生産性の向上、意識変化
  - ・ リスク評価や各作業の記録により、**コスト削減**や**事故防止効果**とともに、**生徒の意識面への効果**も
- 販売面の効果
  - ・ JA以外の取引先の拡大
  - ・ 道の駅などで生徒自ら対面販売  
→ **安全・安心な米であることを自信を持って発信**
  - ・ **当地域(大崎地域)の『大崎耕土』世界農業遺産ブランド認証を取得**



## ★今後の展開

- ・ JGAP認証の維持と新たな品目の追加
- ・ 将来的には、海外(世界基準)の目線での取組へ(ASIAGAP等も視野に)

## ★お問い合わせ先

宮城県加美農業高等学校

TEL 0229-65-3900